

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 12月 20日

事業所名 てらびあげっと 柏教室

保護者等数(児童数) 43 回収数 37 割合 86 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	合計数	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	37	0	0	0	37	・いつもきれいに整理されている。	・今後も衛生管理をしっかり行っていきたいと思います。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	33	2	0	2	37	・専門性はばらつきがある。 ・毎回先生が多く配置されているので安心してお預けできる。 ・専門性はわからないがアドバイスはいただけている。	・貴重なご意見ありがとうございます。事業所内ミーティングの時間を通じて研修や専門性のすり合わせを行っています。今後も療育内容と専門性の向上に努めて参ります。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	37	0	0	0	37	・雨天時裏口のエレベーターが使えるので助かります。	・ありがとうございます。雨天時は裏の階段が滑りやすいので、裏口のエレベーターを今後もご使用ください。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	37	0	0	0	37	・おもちゃなどを消毒したり工夫がなされている。	・ありがとうございます。今後も感染症対策に努めさせていただきます。
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	37	0	0	0	37	・とても細かく分析・計画していただいている。	・ありがとうございます。今後も保護者様とお話しながら、お子様に合った計画を作成していきたいと思っております。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	35	0	0	2	37		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	37	0	0	0	37	・的を得た計画に沿った支援がなされている。	・ありがとうございます。今後も職員間で共通認識しながら支援を行わせていただきます。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	34	3	0	0	37	・成長に合わせて工夫されている。	・ありがとうございます。一人ひとりのお子様にあったプログラムを考えていきたいと思えます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	1	13	14	37	・てらびあげっとの療育の中で希望は特にない。	・教室の中では、行うことができていませんが、保育所や園での様子を日々伺いながら、お友達との関わりやピアセッションなどで必要なことを取り入れています。
保護者 への 説明 等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	37	0	0	0	37		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	36	0	0	1	37		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	21	6	3	7	37	・話は聞いてくれるがトレーニングとまではいえないかと思えます。 ・特にされたことがない。 ・利用を始めて間がなく、実施されているかわからなかった。 ・フィードバックの時にとても勉強をさせていただいています。 ・求めているです。	・家庭支援につきましては、お子様のセラピーの内容にてご紹介できる場合と難しい場合がございます。ご希望がございましたら、スタッフに直接お声がけ下さい。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	37	0	0	0	37		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32	2	1	2	37	・個別で月1回面談をしてくださるのでとても助かります。	・ありがとうございます。月に1回事業所内相談支援の面談を保護者様からのご希望で行うことができます。その他、6か月に1度のモニタリングの機会を通してお話を伺っています。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	1	23	9	37	・コロナ禍で厳しいかもしれないがそういう機会があると嬉しい。 ・利用を始めて間がなく、実施されているかわかりませんでした。 ・適切だと思えばやってほしい。 ・求めている。	・貴重なご意見ありがとうございます。実施の時間帯や保護者様の負担、感染症の状況を考慮し、現在は行う予定はございません。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	37	0	0	0	37	・即時対応していただけるのでとても助かります。	・ありがとうございます。相談ごとがある際には事業所内相談支援を通じてご相談いただけますと幸いです。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	35	1	0	1	37		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	29	2	2	4	37		・ブログにて活動やメッセージをお伝えしております。ブログをご覧ください。
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	35	0	0	2	37	・フィードバックは広い部屋に散らばった方がよい。	・ご意見ありがとうございます。玄関・大部屋でのフィードバックのご案内を行うよう努めて参ります。	

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	32	2	0	3	37		*緊急時対応マニュアル・感染症対応マニュアルにつきましては、玄関先にて閲覧出来るようになっておりますのでご覧ください。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	28	1	0	8	37	*子どものパニックへの対応や、子ども自身の行動がどうなっているかは不明。	*貴重なご意見ありがとうございます。現在、1年に2回避難訓練を実施させていただいております。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	35	0	1	1	37	*毎回楽しみに通所している。リズムワークや個別レッスンが楽しいようです。 *すごく楽しみにしています。 *最近では自ら進んで準備をしてくれるようになりました。	*楽しみに通所していただきありがとうございます。今後もお子様が楽しく通所できるよう、スタッフ一同努めてまいります。
	23	事業所の支援に満足しているか	37	0	0	0	37	*視点などに差があり、スタッフの方による。 *一度見学がしたい。 *成長に合わせて支援内容をレベルアップしてくれるのでも満足。 *悩んだり困っていることに対して先生方には本当に助けられました。ありがとうございます。 *親身になって相談に乗って下さり、子ども本人に対して適切な判断をしてくれています。 *現在のフィードバックは、3組が同時に玄関に集まると話が聞き取りづらいです。	*貴重なご意見や嬉しいお声をいただきありがとうございます。今後もご満足いただける支援をえるよう努めてまいります。気になることがございましたら、お気軽にお声かけ下さい。また、随時見学も受け付けておりますのでお声がけください。 *フィードバック時は玄関・大部屋で分散してお話できるよう努めて参ります。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 11月 20日

事業所名 てらびあぼけっと 柏教室

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	0	0		
	2	職員の配置数は適切であるか	6	0	0		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	4	2	0	角にはカバーを付け、部屋の中にも段差が出ないように環境設定を行っている。目張りをつけ、お子様の活動範囲などがわかりやすいように視覚支援を行っている。	床が固く冬は冷たい。トイレが大人用で狭い。一転倒防止に努めております。一足台などを使用して工夫し、収納や環境設定に努めております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6	0	0	日常的に感染対策を視野に入れた清掃を行っている。	日常的に清掃をしていないところが汚い。一こまめな清掃を心掛けております。年に1度の大掃除の機会に日常的に触れない部分の清掃も行っていきます。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	1	0	今年度中の実施を全体的に周知し、それに向けての準備を行っている。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0	0		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	0	0		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	2	0		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0	0		
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	0	0	基準に従って作成管理を行い、定期的にチェックをしている。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	2	0		標準化されたツールは使用していないが、利用児童が検査を受けた記録を保護者様の同意の元共有を頂いて、支援計画の参考としている。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	0	0		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	0	0	個別ファイルに支援計画を添付し、セラピストが常時確認できるようにしている。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	0	週に1度のミーティングで話し合いを行っている。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	0	日々子どもの様子に合わせてプログラムの内容を変更している。3か月ごとに教室内のミーティングを行い、現状の把握と課題の見直しを行っている。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	6	0	0		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	0	朝礼を行い、共有事項を全ての職員で共有している。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	0	0	終礼で気になること・反省点などを共有している。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	0		
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	0	モニタリングを基に担当を中心として保護者の主訴に合わせた支援計画を立案している。		
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0	0	児童管が担当に様子を聞き取ったうえで、担当者会議等に参加している。		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	2	0		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている					・対象外

関係機関や保護者との連携	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている					*対象外
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	1	0	希望があった際には文書や電話で情報共有を行っている。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	2	0	保護者様からのご希望があった際に文書にて引継ぎを行っている。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	2	0		*市の研修会に参加 →今後も積極的に研修会などに参加していきたいと思っています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	6	0		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	1	5	0		*こども部会研修会に参加 →今後も積極的に研修会などに参加していきたいと思っています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	0		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っている	2	4	0	お子さまの行動に対しての対応などを保護者様にもお伝えし、ご家庭での手立てになるようにしている。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	0		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6	0	0		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	0	お困りごとに対しては事業所内相談支援を提案し、相談の傾聴と助言を自発管が行っている。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	6	0		
非常時等の対応	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	0	事業所内相談や見学の機会をアナウンスし、積極的に受け入れている。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	3	0	変更点や共有事項があった際には文書やLINEにてお伝えしている。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	6	0	0		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	0		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	6	0		
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6	0	0		
非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	0	様々な災害・事故を想定した避難訓練を実施している。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6	0	0		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	1	0	セラピーの中でお菓子などを使用する際には保護者に同意を得て使用している。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0	0		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	0		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6	0	0		